

しあわせ  
**栄養＋リハビリ＝福祉**  
食とリハビリを通して福祉の実現をめざします。

九州栄養福祉大学は、平成 23 年度より 2 学部 3 学科となり、これに伴い平成 24 年度から大学院修士課程はこれまでの食物栄養学研究科食物栄養学専攻を健康科学研究科健康栄養学専攻に名称変更することとなりました。設置当初の「食」を通して福祉を実現するという教育研究目標を深化させるために、リハビリテーション学部の教育内容を取り入れ大学院の教育研究の充実を図ります。人間の健康を食と栄養の観点のみならず、健康生活の維持及び疾病や事故によって身体機能に障害を有するクライアントの生活再建、社会参加まで積極的に支援できるように大幅に拡充した教育研究内容です。食と栄養による健康保持とともに、リハビリテーションを通じての身体機能の維持あるいは回復を図ることができるより高度な大学院教育を行います。



私たちの目指すところは、人間生活の基礎となる「食とリハビリテーション」を連動的に捉える教育研究システムであり、少子高齢化社会を支える健康づくり・障害予防・障害者支援を含めた高度専門能力を有する人材育成であります。

本学は以上のような教育研究内容と建学の精神「筑紫の心」に賛同する学生を受け入れることをアドミッション・ポリシーとしています。

